

## 本会設立60周年記念事業

# 市民シンポジウム・倉吉市役所建設の記憶をたどる

(一社) 全日本建築士会 60周年記念事業

「市民シンポジウム」倉吉市役所 建設の記憶をたどる

「地域の核としての歴史的意義を考える」

日時…2019年5月25日(土)

13:30～16:30

場所…倉吉市本庁舎 3階 大会議室

### 概要

倉吉市庁舎は、日本の伝統美とモダニズムの融合を目指し、我が国の近代主義建築の旗手であると共に、我が国を代表する世界的な建築家である丹下健三の初期の代表的作品で、さらに現代建築の巨匠であるワルター・グロピウスにより、「歴史的な建築」と絶賛され、登録有形文化財にも指定されている建物です。

市庁舎は竣工60年を目前にして震災に遭いましたが、その修復工事において監理業務にたずさわられた(一社)全日本建築士会会員の生田昭夫氏により収集された建設当時の設計・

工事に関わる様々な貴重な資料は、この市庁舎の地域の核としての歴史的価値を考える上でも極めて意味深いものと考えられます。また以上の資料は、地域の歴史的な価値を考える上で重要な意味を持つのみでなく、広く我が国の近代建築史を考える上でも意味深いものと考えられます。以上から、倉吉市民の方々が、上記について改めて考えて頂く機会を本会設立60周年記念事業として、企画提案するものです。

内容…(規模…入場無料 70人)

A…市民シンポジウム 13:30～15:15

司会 丁田 勝功 (一社) 全日本建築士会 理事/ものりす 代表

①市長あいさつ 倉吉市 石田市長

②主催者あいさつ 倉恒俊一 元鳥取短期大学 学教授

③基調講演 中村光彦 (一社) 全日本建築士会 専務理事・元鳥取短期大学教授

(仮称) 倉吉市庁舎の歴史的な意味

④活動報告 生田昭夫氏 (有)堂計画室 代表

倉吉市庁舎 議会棟 震災復旧工事 設計 監理を体験して(建設の記録 DVD上映)

⑤パネルディスカッション

市庁舎にこめられたメッセージをひも解く パネラー 中村 光彦/生田 昭夫/文化庁 (予定) /丁田勝功(進行)

B…市庁舎見学…15:20～16:30

C…工事進捗記録写真のパネル展(今回発見された写真を使用)

主催…一般社団法人 全日本建築士会

後援(予定)…鳥取県・倉吉市・倉吉市教育

委員会・鳥取短期大学/(一社)鳥取県建築士会・(一社)鳥取県建築事務所協会/

倉吉市役所建設の記憶をたどる会

注記)…当日の入場無料・予約不要、但し会場満席になりしだい締めきらせて頂きます。

また、記録集につきましては、予約の受付のみと致します。

懇親会…18:30～20:00 清水庵

問い合わせ先・本会60周年記念事業事務局

(担当・加藤)

TEL 03-3367-7281